

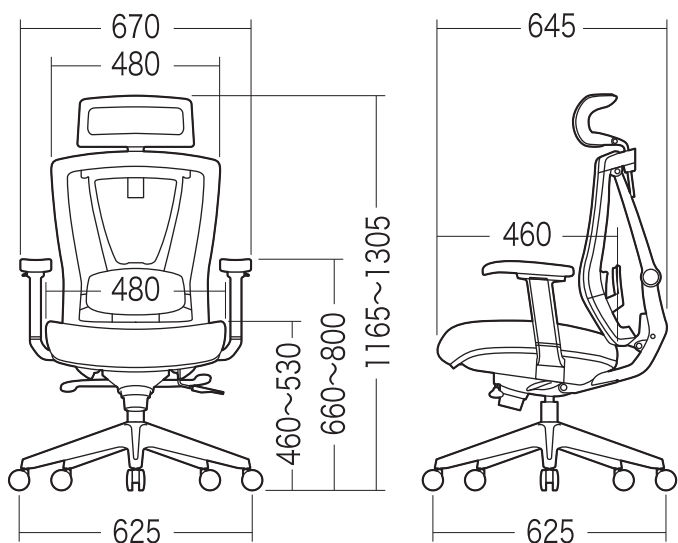
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

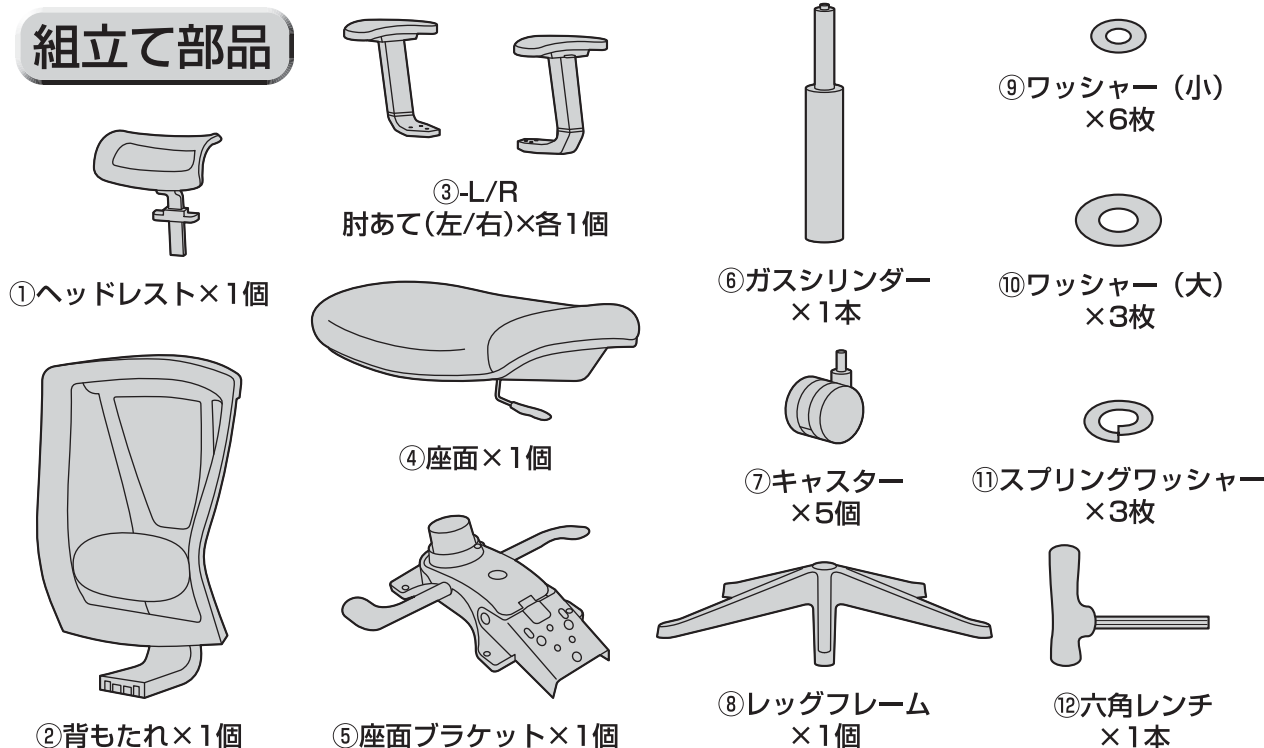
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

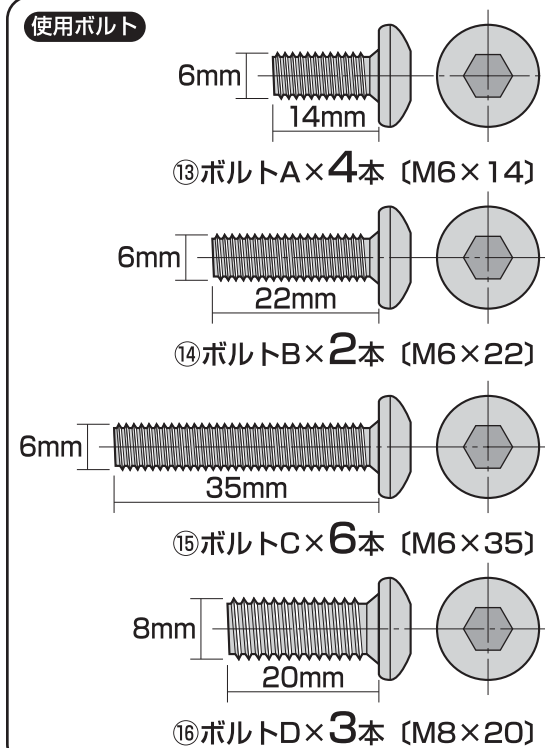
完成図



組立て部品

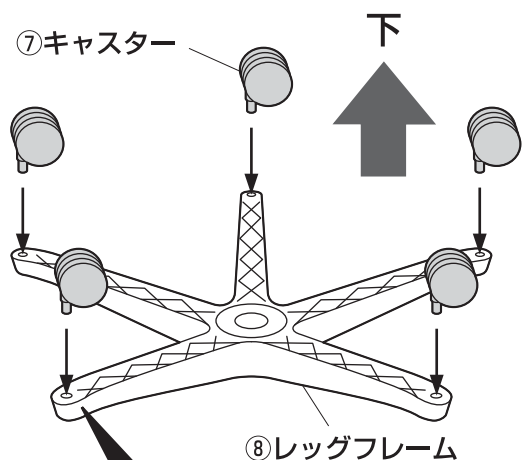


使用ボルト



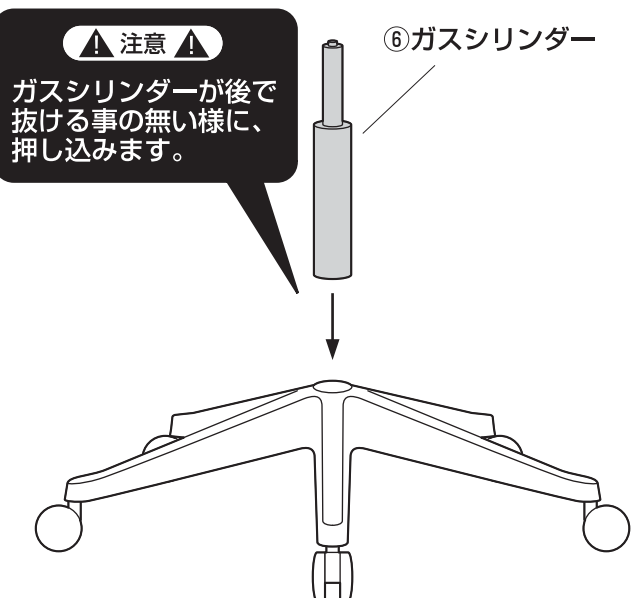
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCM010)と上記の部品番号(①~⑯)と部品名(座面など)をお知らせください。

1 レッグフレームをひっくり返し
キャスターを取付けます。

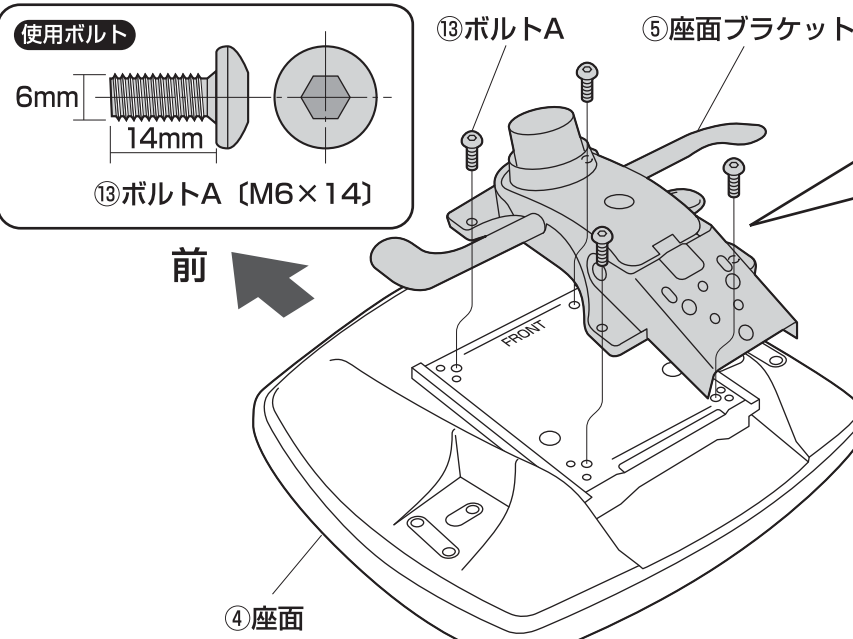


▲注意▲
それぞれのキャスターは全て
圧入です(手ではめこむ)。
奥まできちんと差し込んでく
ださい。

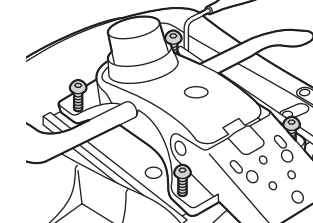
2 ガスシリンダーをレッグフレームに
取付けます。



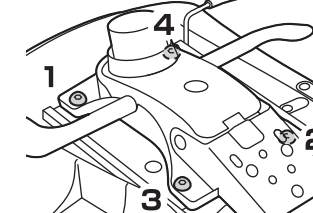
3 座面に座面ブラケットを取付けます。



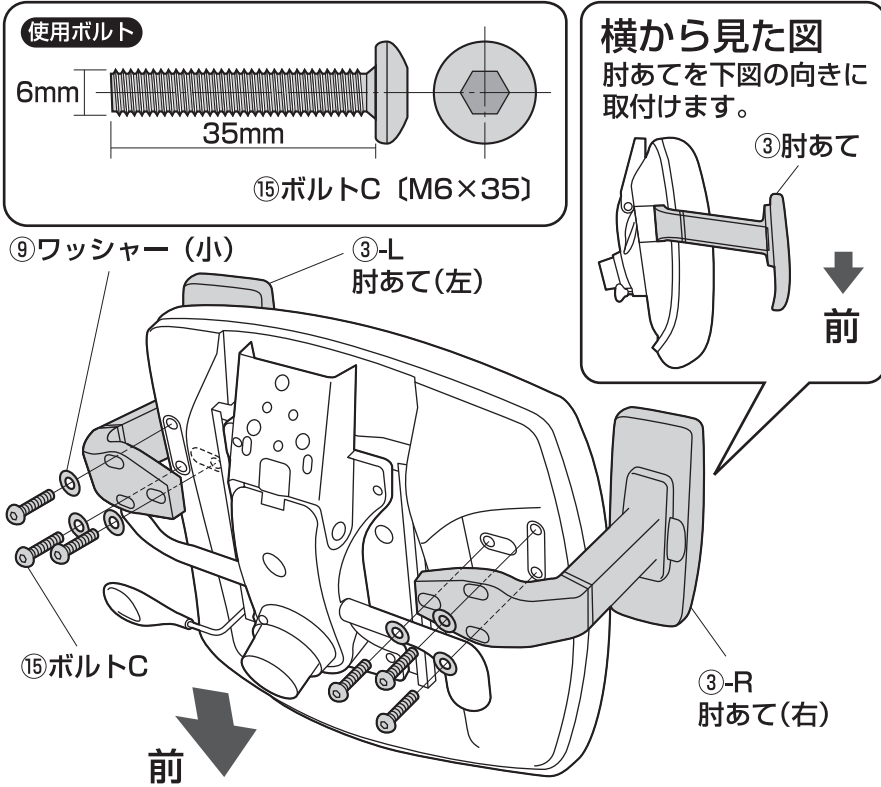
①4本のボルトをゆるく取付けて、
すべてのボルトを均等に少し
ずつ締め込みます。



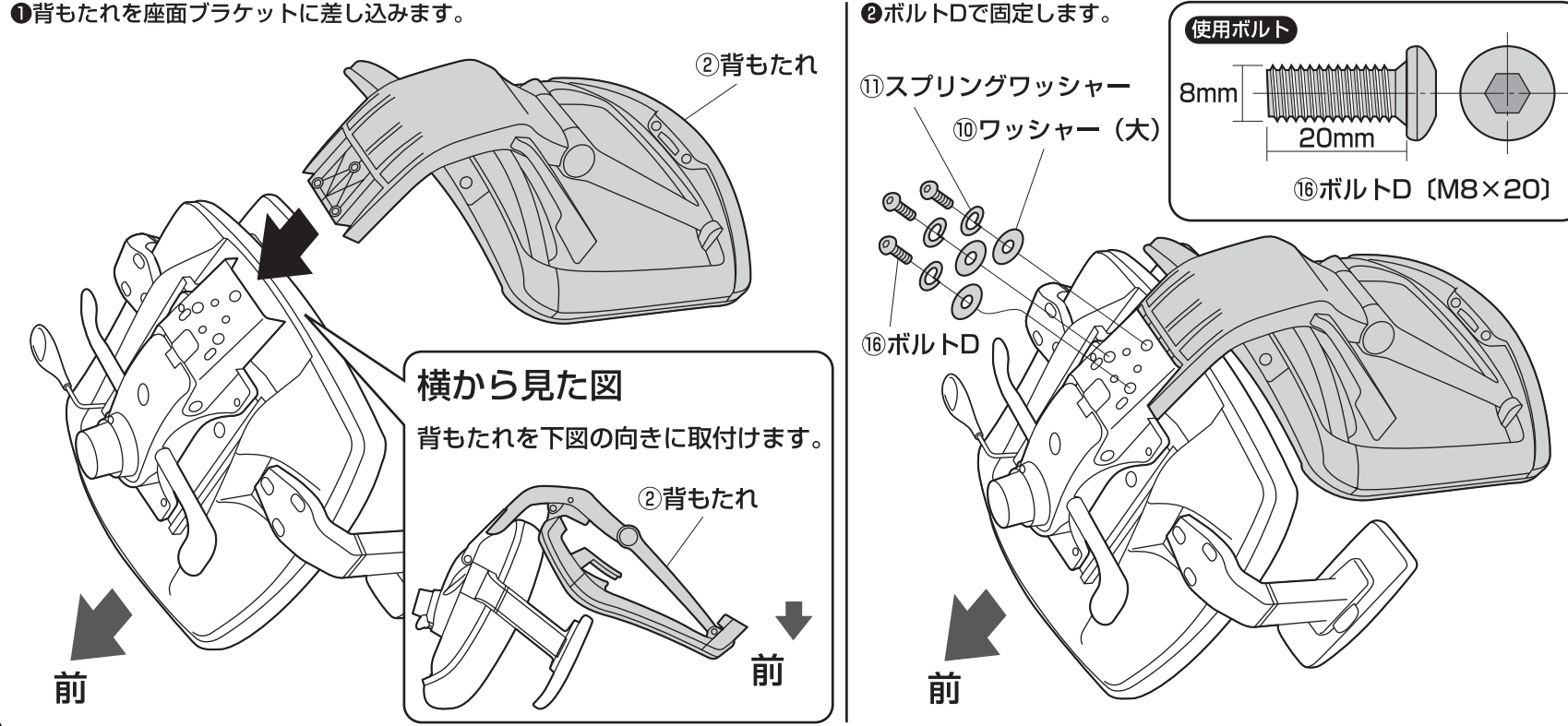
②最後に下図の1,2,3,4の順に
きつく締めつけます。



4 座面に肘あてを取付けます。



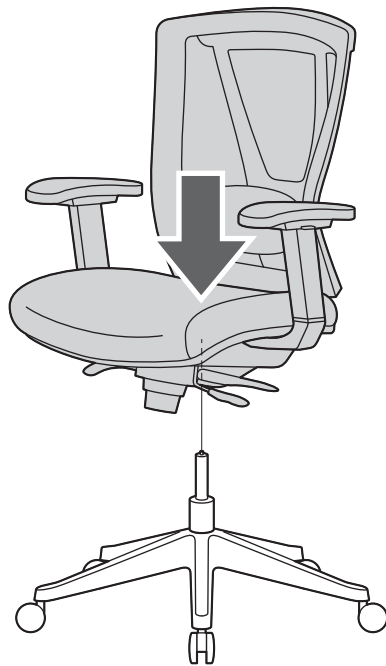
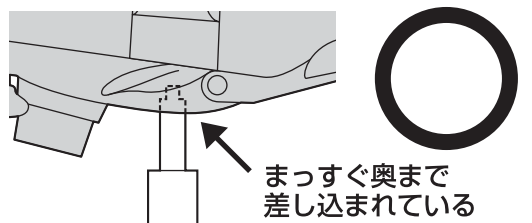
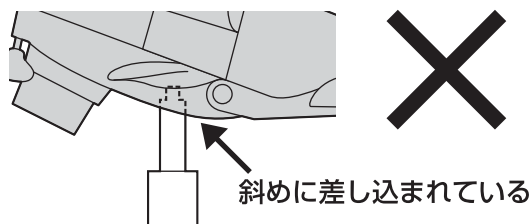
5 座面に背もたれを取付けます。



6 ガスシリンダーに座面ブラケットを差し込みます。

⚠ 注意 ⚠

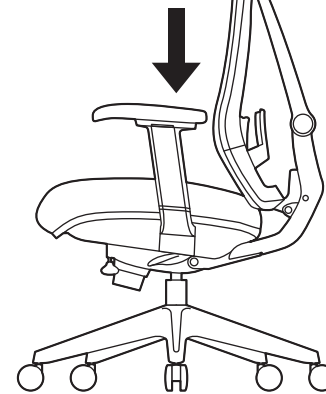
座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜めに差し込まれていると奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



最後に

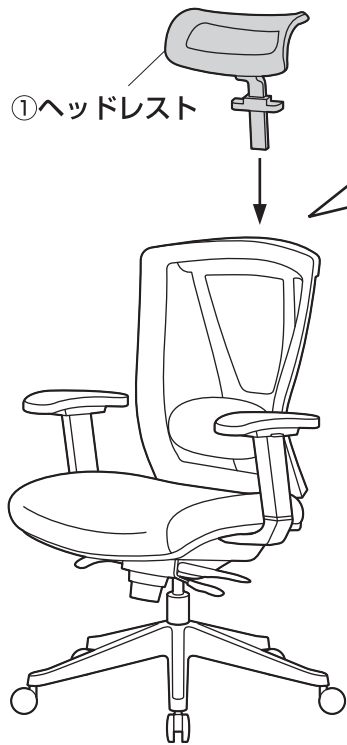
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む

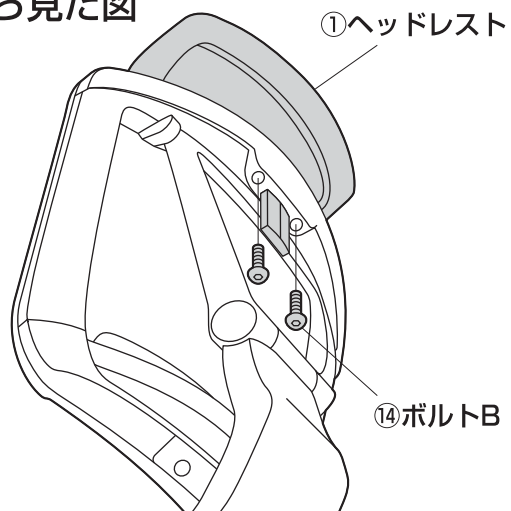


- ※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
- ※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
- ※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
- ※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

7 背もたれにヘッドレストを取付けて、完成です。



下から見た図



使用ボルト

6mm

22mm

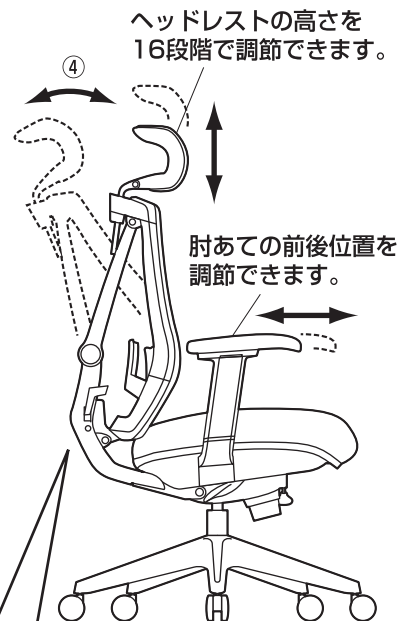
⑭ボルトB (M6×22)

各部の調節方法



注意 レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

<右側面>

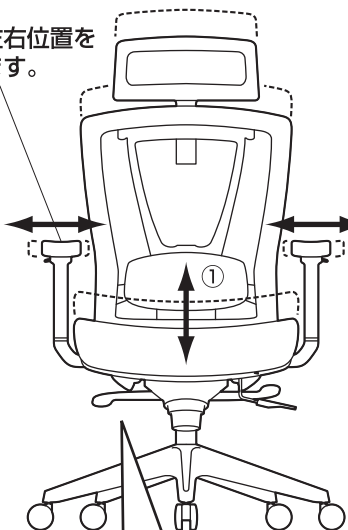


ヘッドレストの高さを16段階で調節できます。

肘あての前後位置を調節できます。

<正面>

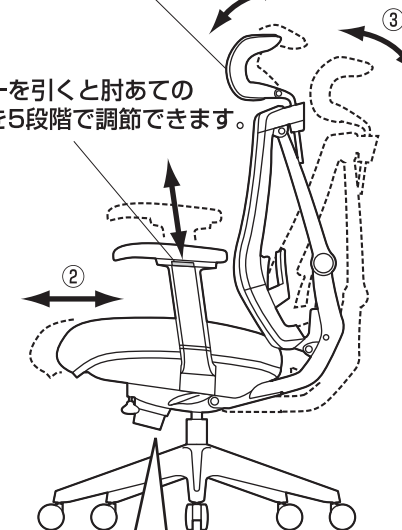
肘あての左右位置を調節できます。



<左側面>

ヘッドレストの角度を2段階で調節できます。

レバーを引くと肘あての高さを5段階で調節できます。



チェアの品質表示

外形寸法：幅670mm×奥行645mm×高さ1165～1305mm（座面高さ460～530mm）

構造部材：背もたれ部・座部・肘あて部/ポリプロピレン

脚部・キャスター部/ナイロン

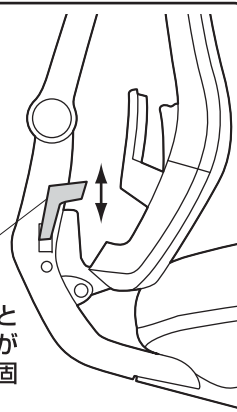
張り材：背もたれ部・座部/ポリエステルメッシュ

クッション材：ウレタンフォーム

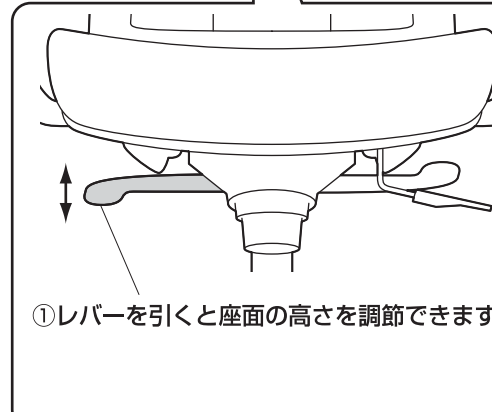
▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面・肘あて部の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

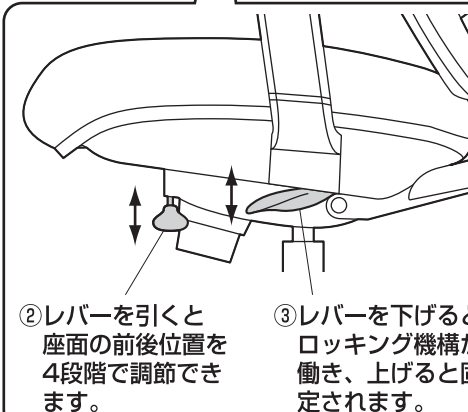
④レバーを下げると
ロッキング機構が
働き、上げると固
定されます。



①レバーを引くと座面の高さを調節できます。



②レバーを引くと
座面の前後位置を
4段階で調節でき
ます。



③レバーを下げると
ロッキング機構が
働き、上げると固
定されます。